

オリエンテーリングをいつまでも楽しむために・・・

「帰ってくる場所がここにある！」という理念、これこそが15回という回数を重ねることができた原動力であり、そのことを多くの方にご理解頂き、多数の申込を頂いたことに、心より感謝申し上げます。

今回で、駒ヶ根高原では、4回目のクラブカップの開催となりました。地元の方々の絶大なる理解とご協力があったこそ、4回という回数を重ねる事ができました。このことに、主催者として心より御礼申し上げます。また、参加される方々にも、地元の方々、そして何より豊かな自然に感謝の気持ちを持って、ご参加頂けると幸いです。

さて、駒ヶ根高原というオリエンテーリングに最適の地を、本当の意味で最適の地とするために、私どもでは、あしかけ4年かけ、丁寧に地図作りを行いました。一般的に良質のトレインと言われる、植林地で植生の良い他の地域と異なり、見通しも悪く、植相の変化の激しいこのトレインを、まさに愚直に調査し作図を行いました。今回をもって、駒ヶ根高原の全域を、最高のトレインとして皆様に提供できることとなりました。思う存分、駒ヶ根の魅力を味わって下さい。

ところで、地球温暖化が叫ばれ、環境に対する意識が高まるに連れ、本来、自然と共にあり、環境に優しいはずのアウトドアスポーツが、環境団体からバッシングを受ける対象となってきています。もちろん、オリエンテーリングも例外ではありません。そんな中、自分達の行動を振り返って見ると、確かに環境に優しくない行動が多々見られます。不便、高いという理由だけで、環境への配慮をないがしろにする例が多数見受けられます。草花を踏み潰し、自然を荒らすということは、オリエンテーリングの宿命であり、どうやっても排除できません。だからこそ、自分自身の努力や、多少の金銭をかければ防げる事で、環境に優しい行動をすることは、オリエンテーリングを楽しむ者の責務であると考えます。ここ、駒ヶ根でも環境問題は大きな命題です。環境問題は、選挙での争点になっている事柄でもあります。こういった背景から、少しでも環境に配慮した行動を取ろうと考え、今回、駒ヶ根に来る自家用車を少なくしようと呼びかけさせていただきましたが、最終日には約1000人の参加申込に対し、350台もの駐車希望がありました。結果から見ると、私どもの呼びかけが、全く無視されたわけで、失望の念を持っています。このような意識の低さでは、オリエンテーリングを楽しめる地域が無くなってしまふのでは無いかと、危機感を感じています。

是非、今からでも遅くは無いので、自分自身にできる事は何かを考え、行動を起こして欲しいと思います。その一つが自家用車の削減です。クラブ内で話し合い、大会当日、実際に駒ヶ根に乗り入れる車が、駐車場の利用申込よりも、大幅に減少することに期待しています。また、それ以外にも積極的な行動、また、大会に対してのご提案をお待ち申し上げます。

駒ヶ根高原は、夏から秋へと衣替えを始めましたが、全国的には、残暑が続いています。健康にご留意頂き、クラブカップをそして、駒ヶ根の大自然を思い切りお楽しみ下さい。皆様と駒ヶ根高原でお会いするのを楽しみにしております。

ジェネシスマッピング 社員一同

も く じ

ご挨拶	1	トレイルO関連情報	17
3日間共通情報		トレイルOスタートリスト	18
日程表	2	駒ヶ根高原大会関連情報	18
問合わせ一覧	2	駒ヶ根高原大会参加者リスト	20
大会役員	2		
開場へのアクセス・広域図	2・3	17日(月・祭)に関する情報	
駐車場	4	会場案内図、タイムテーブル	21
受付・傷害保険	5	クラブカップリレーの競技に関する各種情報	22
ストリーマ・競技中止について・昼食・温泉	6	売店、その他のサービス	24
キッズO、e-card	6・7	レギュレーション	25
		走区概要	26
15日(土)にスプリント競技に関する情報		オーダー表書式	27
競技情報など	8	クラブカップエントリーリスト	28
スプリント競技スタートリスト	11	ベテランカップエントリーリスト	32
		クラブ広告	34
16日(日)に関する情報		2006年駒ヶ根スプリントレースの成績	35
会場案内図、タイムテーブル	14	14回クラブカップリレーの成績	37
池山マウンテンマラソン関連情報	15	クラブカップリレー過去のデータ	44
池山マウンテンマラソン参加者リスト	16		

日程表

9月15日(土)

スプリント

13:00～15:00	受付
14:00～15:30	一般クラススタート
15:30～16:00	Eクラススタート
16:30～17:00	表彰式

9月16日(日)

池山マウンテンマラソン
駒ヶ根高原大会
トレイル・オリエンテーリング

7:00～7:45	池山マウンテンマラソン受付・最終チェックイン
8:00・8:15・8:30	池山マウンテンマラソンスタート
7:00～15:30	駒ヶ根高原大会受付
8:15～15:30	駒ヶ根高原大会スタート
10:00～15:30	トレイル0受付
12:00～16:00	トレイル0スタート
12:00～	アルプホルン演奏
	池山マウンテンマラソン表彰式
～17:00	クラブカップオーダー票提出締切(紙)
～20:00	クラブカップオーダー票提出締切(メール)

9月17日(月・祭) 第15回クラブカップリレー

7:30～8:15	受付
8:00	開会式・競技説明
8:30	クラブカップクラススタート
8:40	ベテランカップクラススタート
14:30～	トレイル0表彰式
14:50～	クラブカップリレー表彰式

運営スタッフ

◆ジェネシスマッピング関係者

上田泰正、山川克則(コース設定)、和泉祐、
山川順子、上田桂子、上田誠之、山川鈴加、上田愛沙、
上田ちよこ

◆長野県オリエンテーリング協会

木村佳司、丸山茂樹、高橋美和、立花聡、小林隆昭、上條真哉、
黒田幹朗、市川裕子、小林隆昭、石川昌、元木悟、元木友子、木村初美、
木村友佳

◆石川弘樹(トレイルランナー)

◆駒ヶ根市のみなさん

◆当日有志の皆様

問い合わせ一覧

◆大会公式ウェブサイト

<http://www.orienteing.com/~clubcup/>
<http://www.genesysmap.co.jp/clubcup07.htm>

◆池山マウンテンマラソンについて

ウェブサイト <http://www.genesysmap.co.jp/ikeyama.htm>
問合せ(上田) ikeyama@genesysmap.co.jp
090-4719-8739

◆3日間全般(平日10:00～17:30、9月14日まで)

ジェネシスマッピング 担当 和泉祐
TEL 03-5225-0951 FAX 03-5225-0941
e-mail clubcup@genesysmap.co.jp

◆3日間全般(9月15日～大会終了まで)

ジェネシスマッピング 担当 和泉祐
TEL:090-1057-7130 email:clubcup@genesysmap.co.jp

◆宿泊について

日本旅行 東京南支店 担当 正能
TEL:090-1994-3505 e-mail:orienteing@nta.co.jp

◆駒ヶ根市の観光について

駒ヶ根市観光協会
TEL:026-234-7165 <http://www.kankou-komagane.ne.jp>

会場へのアクセス

環境への配慮、駐車スペースの有効活用のためにも、できる限り、公共交通機関でおいでになるか、乗り合いで来場されることを希望します。

公共交通機関から会場までのアクセス

(1)・JR 飯田線「駒ヶ根駅」から各会場までタクシー約6km

※参考:こまちゃんバス(地域振興巡回バス)1乗車200円

駒ヶ根駅→ファームス→こぶしの湯→ファームス→駒ヶ根駅

9:50 →	10:06 →	10:17 →	10:30
12:45 →	12:58 →	13:12 →	13:25 (逆周り)
15:10 →	15:26 →	15:37 →	15:50

ファームス前が1日目の会場、こぶしの湯前が2日目の会場の家族旅行村です。

駒ヶ根駅→南割→駒ヶ根駅

9:30 →	9:43 →	10:10
13:30 →	13:43 →	14:10
17:00 →	17:13 →	17:40

南割バス停は、広域農道「南割」交差点近くです。

3日目会場のアルプス球場から南割バス停までは徒歩になります。
ファームスまでの一般乗合バス(伊那バスもしくは中央アルプス観光)

駒ヶ根駅発 毎時 00分 30分

女体入口着 毎時 06分 36分(駒ヶ根インターバス停最寄)

菅の台バスセンター着 毎時 12分 42分着

菅の台バスセンター発駒ヶ根駅行 毎時 09 39 発

菅の台～女体入口 280円 菅の台～駒ヶ根駅 410円

(2)中央自動車道路「駒ヶ根インター」バス停より

「駒ヶ根ファームス」(1日目会場)まで徒歩3km

トレイル0 運営スタッフ

田中徹、木村治男、内藤愉孝、山口尚宏、田中博、
松橋徳敏、児玉拓、鈴木規弘、高橋厚

◆協力団体

日本トレイル・オリエンテーリング研究会
愛知オリエンテーリングクラブ



「駒ヶ根高原家族旅行村」(2日目会場)まで徒歩3km

「アルプス球場」(3日目会場)まで徒歩4km

※参考:「駒ヶ根インター」バス停までの高速バス

「名鉄バスセンター」(名古屋)より高速バスにて2時間30分

ネット案内 <http://www.meitetsu-highwaybus.com>

「新宿高速バスセンター」(東京)より高速バスにて3時間30分

ネット案内 <http://www.highwaybus.com>

自家用車による会場までのアクセス

中央自動車道路「駒ヶ根インター」より各会場へ。

上記の案内図を参照の上おいてください。参加者が通行できない道路があります。

1日目、2日目は駐車票の発行は行いません。次ページの「駐車場」の項目で案内している、各駐車場をお使い下さい。

3日目は駐車票発行になります。指定された場所に駐車し、主催者が発行する駐車券をフロントガラスに提示の上、駐車願います。

駐 車 場

※なるべく、公共交通や宿舎からの送迎を利用して下さい。

※駐車整理員は特に置きませんので、参加者で協力し合って整列駐車を心がけて下さい。

※駐車場、路上駐車における事故や盗難などのトラブルについて、主催者は一切責任を持ちません。

1日目：9月15日（土）スプリントレース

会場：駒ヶ根ファームス

参加者駐車場：駒ヶ根高原スキー場駐車場（会場まで徒歩700m所要10分）

駐車券は発行しません。案内図に従って駐車してください。

※会場の駒ヶ根ファームスには無料の駐車場がありますが、観光案内所を訪れる一般旅行者が多数利用します。長時間駐車となる、オリエンテリング参加者は利用できません。尚、同乗者の送迎は可能です。送迎後は速やかにスキー場駐車場まで移動して下さい。

※隣接の菅の台バスセンター裏の有料駐車場は、ロープウェイ利用者用のものですので、オリエンテリング参加者が利用すると迷惑がかかります。利用しないで下さい。

※スキー場駐車場は2日目、3日目も臨時駐車場として利用します。

2日目：9月16日（日）池山マウンテンマラソン 駒ヶ根高原オリエンテリング大会 トレイルオリエンテリング

会場：駒ヶ根高原家族旅行村

駐車場：会場内および駒ヶ根高原スキー場

駐車券は発行しません。会場内に2ヶ所駐車スペースを用意します。

家族旅行村に連泊される方は、宿舎の駐車場を利用して下さい。

1) 家族旅行村第2駐車場（会場横）

100台収容、アスファルト舗装。大会役員および障害者用スペースを確保後、参加者の皆さんに開放します

2) 東駐車場

35台収容、未舗装。空き地ですので、整列乗車にご協力下さい。

3) スキー場駐車場（会場内一杯の場合の臨時場所）

申込状況からは、上記1) 2) で充足する予測ですが、プログラム進行がマウンテンマラソンの方が早い場合、遅い時間帯にオリエンテリングに参加される方は、いっぱいになっている可能性があります。満車の際は、1日目の駐車場であるスキー場駐車場にとめて、案内図に従って徒歩で会場入りして下さい。（同乗者の送迎は可能です）スキー場駐車場から会場まで、1.5km 所要徒歩25分です。

【家族旅行村の駐車禁止場所】

上記以外の場所への駐車は周囲に多大な迷惑をかけますので禁止します。また、周辺での路上駐車も厳禁です。昨年まで利用できた会場の上部の道路上の縦列駐車は、当局の指導によりできなくなりました。特に以下の場所への駐車は家族旅行村の一般来客用ですので、オリエンテリング参加者が駐車することは固く禁止します。

- ・家族旅行村第1駐車場（但し、団体バスは、ここに駐車して下さい）
- ・「こぶしの湯」横駐車場
- ・サマーボブスレー駐車場

3日目：9月17日（月・祭）クラブカップリレー

会場：アルプス球場

参加者駐車場：会場内および駒ヶ根高原スキー場

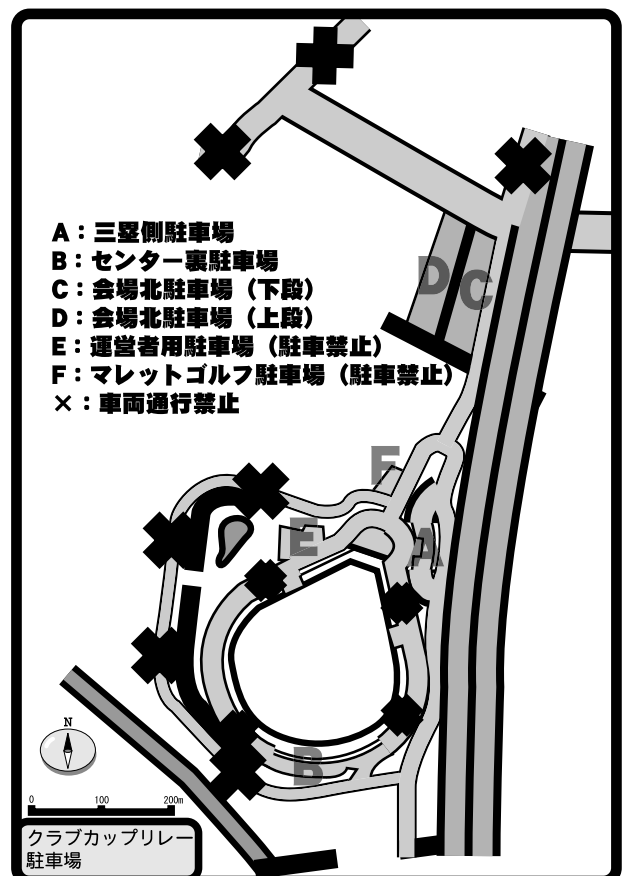
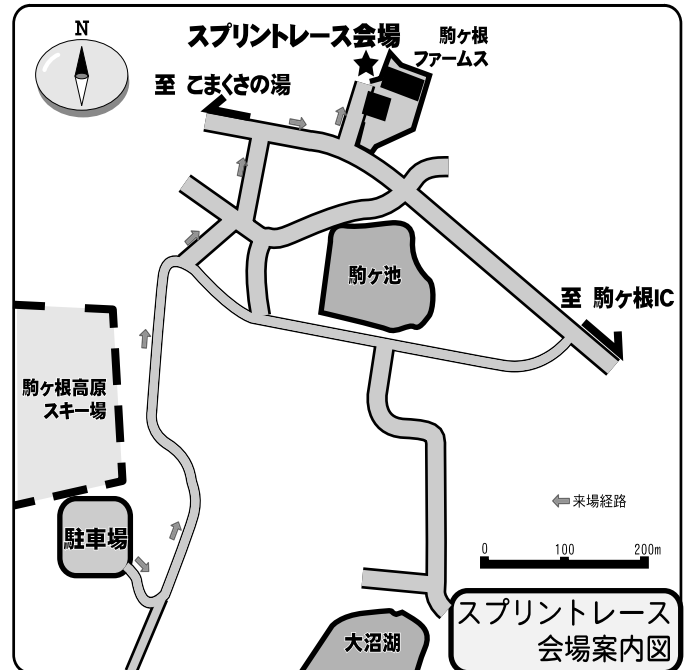
駐車希望台数が収容数を大幅に上回ったため、駐車券を発行します。

各クラブ毎に駐車可能台数を提示させていただいておりますので、不足分は各クラブで融通しあってください。

大会ウェブサイトから、駐車券をダウンロードして、印刷の上クラブ名を記入してお使い下さい。指定した駐車可能台数以上に駐車しているクラブが判明した場合には、該当クラブの全ての選手の3日間全ての成績を、失格とさせていただきます。

また、1日目の駐車場である駒ヶ根高原スキー場の駐車場を臨時で開放しますので、どうしても指定台数以上駐車する必要のあるクラブは、オーバーした分はそちらをご利用して下さい。

尚、スキー場や各宿舎からアルプス球場までの移動で、テレイン内の舗装道路を使用することを固く禁じます（案内図参照）。この道路は舗装されていますが、道幅が大変狭く、たくさんの車両が行き違うことが不可能な地元の方専用の生活道路です。案内図のようにいったん広域農道「花の道」に出て、「海外協力隊入口」（Bエリアの方）または「南割」（それ以外のエリアの方）交差点から会場入りするようお願いいたします。



受付・配布物

受付は9月15-17日の間、会場内に開設しています。

受付は原則、個人ごとに行います。

クラブカップリレーの受付のみチームごとに16日に行います。

15日(土) 駒ヶ根ファームス(売店裏芝生広場)

スプリントレース受付

◆事前申込者

会場に配布物が個人別に置いてありますので、セルフサービスで受け取ってください。

配布物:ナンバーカード、eカード(レンタルの方)、バックアップラベル、コントロール位置説明票

◆当日申込者

各クラス共、若干名の当日参加の受付を行います。受付人数に限りがあります。受付は先着順とします。準備した人数に達した時点で受付を終了させていただきます。

池山マウンテンマラソン受付

◆事前申込者

会場に配布物が個人別に置いてありますので、セルフサービスで受け取ってください。

配布物:ナンバーカード、プログラム(希望者のみ)、競技上の注意書

◆追加申込者

各クラス共、追加参加の受付を行います。

16日(日) 駒ヶ根家族旅行村(芝生広場舞台横)

池山マウンテンマラソン受付

◆事前申込者

会場に配布物が個人別に置いてありますので、セルフサービスで受け取ってください。

配布物:ナンバーカード、プログラム(希望者のみ)、競技上の注意書

駒ヶ根高原オリエンテーリング大会受付

◆事前申込者

受付で、参加者各自に配布物など渡しますので、受付においで下さい。

◆当日申込者

各クラス共、若干名の当日参加の受付を行います。受付人数に限りがあります。受付は先着順とします。準備した人数に達した時点で受付を終了させていただきます。

トレイル・オリエンテーリング大会受付

◆事前申込者

会場に配布物が個人別に置いてありますので、セルフサービスで受け取ってください。

配布物:チェックカード

◆当日申込者

各クラス共、当日参加の受付を行います。受付人数に限りがあります。受付は先着順とします。準備した人数に達した時点で受付を終了させていただきます。

クラブカップリレー受付

◆申込代表者

会場にクラブごとに置いてありますので、セルフサービスで受け取ってください。

配布物:ナンバーカード、プログラム(希望者のみ)、オーダー用紙、競技上の注意書、eカード(レンタルのみ)、バックアップラベル

配布物説明

[1] e-card

スプリントレースでは、e-cardを紛失・忘失した人は出走できません。e-cardのレンタルは会場で行っています。

[2] バックアップラベル

バックアップラベルには、クラス・スタート時刻・氏名が記入されています。バックアップラベルを各自e-cardにはめ込んで使用してください。

[3] コントロール位置説明表

スプリント競技では、位置説明表の長さが6×15cmこれを超えるコースがあります。

コントロール位置説明表は地図表面にも印刷されています。

コントロール位置説明表への加工と競技での携帯は自由に行ってください。コントロール位置説明表の耐水加工はされていません。

その他の競技では、位置説明表の配布は行いません。

[4] ナンバーカード

スプリントレース	胸に1枚
池山マウンテンマラソン	胸と背に各1枚
駒ヶ根高原大会	着用しない
トレイル0	着用しない
クラブカップリレー	胸と背に各1枚

安全ピンは配布しないので、各自で準備してください。

安全ピンは本部で、販売します。

ナンバーカードが必要なレースにおいては、ナンバーカードを付けていない、もしくはナンバーカードが隠れている選手は出走できません。

傷害保険

本大会では普通傷害保険(行事参加者の傷害危険担保特約条項付帯)に加入しています。(引受保険会社:AIU保険会社)

保険適用期間 2007年9月15日~17日

対象 大会会場及びオリエンテーリング競技中・マウンテンマラソン競技中の偶然な事故による大会参加者のケガ

(但し、約款等で規定された適用外の事故を除く保険金額(1名あたり)

死亡/後遺障害:250万円

(後遺障害保険金は後遺障害の程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の3%~100%)

入院(日額):3,000円

通院(日額):2,000円

この傷害保険についての問い合わせ、保険金の請求先は以下の通りです。

AIU保険会社代理店

株式会社東京セントラル 担当:野田

TEL:03-3364-1717 FAX:03-3364-6324

参加者は、開催地までの移動時の事故等に備えて、各自で国内旅行保険に加入することをお勧めします。

500~1000円程度で各旅行会社、保険会社等で取り扱っています。

ストリーマ（誘導テープ）の色

◆赤白ストリーマ

「競技中」の全ての誘導箇所を利用して、全ての競技者は必ずストリーマによる誘導にしたがってください。

◆青黄ストリーマ

競技者による立入禁止を明示するために、会場周辺、テレイン内で利用しています。但し、地図には書かれていない箇所、地図上でのみ立入禁止を明示している箇所もあります。大会参加者は必ずルールを守ってください。

◆黄ストリーマ

スプリント競技における会場からスタート地区への誘導に利用しています。この区間は後述のように、競技中の計時除外区間と重複します。

ご案内

本大会で利用しているストリーマは全て国産品です。従来のもより、耐久性は変わらずに軽量コンパクトな仕様となっています。大会本部で特別価格で販売いたします。

競技中止の可能性について

基本的に長野県南部に気象上の警報が発令された場合には、大会を中止します。

昨年7月に長野県南部を襲った集中豪雨の際、テレイン内部の川が大増水して非常に危険な状態となりました。雨が止んだ後も数日危険な状態が続きました。テレイン背後にある中央アルプスの山塊から次々と水が供給されたためです。テレインにある林道も行政当局より立入禁止の措置が取られました。普段の天気では、この川は競技で楽に横切ることができるほどの水量でした。

本テレインでは地形の特性上、大会当日はたとえ快晴であっても、大雨の後はテレインへの立ち入りが危険である場合が想定されます。テレインへの立ち入りが危険であると判断される種目については競技を中止します。その点ご了解下さい。

競技中止・対処方法についての案内方法

◆大会公式ウェブサイト

◆大会公式掲示板

本件についての問い合わせ

◆各競技の問合せ先までお願いします。

ドーピング

本大会では全ての競技においてドーピング検査は行いませんが、世界選手権ではもちろん、多くの国内外の大会においてドーピング検査が行われるのが当たり前となってきました。世界での活躍を目指す選手は特に意識を持って欲しいと思います。

禁止薬物は、通常の医薬品として薬局で市販されている物の中にも多数含まれています。無意識のうちにドーピング違反を犯してしまう可能性もあります。

また、それ以外の一般競技者においても、スポーツ愛好家として、意識をしてくれると幸いです。

問い合わせ、詳細は以下まで

日本オリエンテーリング協会アンチ・ドーピング委員会

委員長 藤井範久 nfujii@taiiku.tsukuba.ac.jp

財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

<http://www.anti-doping.or.jp/>

昼食

◆レストラン（15日、16日）

大会会場の駒ヶ根ファームズと家族旅行村には、レストランがあります。駒ヶ根名物「ソースカツ丼」はじめ各種メニューが用意されていますので、是非ご利用ください。また、天然温泉「こぶしの湯」「こまくさの湯」にもレストランがあり、入浴者はご利用できます。

◆売店（17日）

クラブカップリレーの大会会場に、特設の売店が出店され、各種飲食物の販売を行います。是非ご利用下さい。

主なメニュー

- ・豚汁
- ・山菜そば/うどん
- ・ソースカツ丼
- ・駒ヶ根高原ビール
- ・各種ソフトドリンク

こぶしの湯（天然温泉）の入浴

16日（日）の会場脇にある温泉「こぶしの湯」が割引価格で利用できます。温泉の受付で、プログラムまたはナンバーカードを提示の上、入浴料をお支払いください。

入浴料 550円（通常600円）

大会当日は連休中ということで、多くの一般利用者がおられます。譲り合ってください。また、建物内を泥なので汚すことが決して無いよう、外の水道で洗うなど十分な配慮をお願いします。過去の大会終了後、こぶしの湯建物内が、大変汚れていました。今回は決してこの様なことが無いよう心がけてください。

キッズO

15日（土）と17日（月・祝）はキッズOがあります。お子様用の特製地図を使用します。16日（日）は駒ヶ根高原大会など他にお子様も十分楽しんでいただけるメニューを用意いたしておりますのでキッズOを開催しません。

参加方法 当日申込のみです。本部横のキッズO受付にお越し下さい。

参加費 1人200円

表彰・参加賞 表彰はありませんがお子様には参加賞があります。

その他 大人の方も参加できますが、参加賞はありません。

e-cardの配布/回収方法

◆配布方法

一般参加者のe-cardは受付で個別にセルフサービスで配布します。（専用ポケット利用）必ず自分の名前が書かれたe-cardを持って行って下さい。クラブカップにのみ参加する方のe-cardはチームごとにまとめて配布致します。代表者の方は受付にて受け取って下さい。

◆回収方法

レンタルしたe-cardは駒ヶ根3日間イベントの期間中同じものを使用します。最終日のクラブカップにチームで参加する方は、チームごとにまとめて本部に返却して下さい。クラブカップに参加しない方は、最後に使用の競技終了後、水洗いをして本部に返却して下さい。

◆紛失・破損した場合

e-cardを紛失若しくは破損した場合、弁償金（5000円）を徴収します。競技中の事故で破損した場合にはその限りではありません。

◆電子パンチングシステムの概要

本大会のポイントオリエンテーリングでは、EMIT社製の電子パンチングシステム（Electronic Punching and Timing system）を使用します。

電子パンチングシステムでは、競技者が手に持って走るe-cardと、e-cardを起動するためのユニット（スタートユニット）と、コントロールにおいて記印を行うためのユニット（コントロールユニット）を用います。

スタートユニットにe-cardをはめ込むとe-cardが動作し始め（この動作をアクティベートと呼ぶ）、正常に動作している場合にはスタートユニットについているランプが赤く光ります。

コントロールユニットは固有の番号をもっており、アクティベートしたe-cardをはめ込むことにより、この固有の番号をe-cardが読み取り、e-cardに記録されます。また、e-cardには時計が内蔵されており、アクティベートと同時に計時を開始し、コントロールユニットの固有の番号と同時に、コントロールユニットにはめ込んだ時間も記録されます。これらの記録されたデータをフィニッシュ後に読み取り、通過証明を行います。

e-cardは、機械であるため途中で故障する可能性があります。故障しても通過証明を行えるように、e-cardにはバックアップラベルが付いています。コントロールユニットにきちんとはめ込んだときに、バックアップラベルに穴が空くような構造となっています。（穴の位置によってどのコントロールか判別する）

◆e-card 使用上の注意点

e-cardの加工、書き込みなどは認めません。このためコントロール位置説明表を携帯する場合は、ビニール袋、コントロールカードケース等を利用してください。

アクティベートを行っていない場合、一切の記印が記録されないため、スタートユニットでは各人でランプが点灯することを確認してください。ランプが点灯しない場合には役員に届けてください。

e-cardが適切に動作していなかった場合でも、バックアップラベルでコントロールの通過を確認しますので、バックアップラベルも紛失しないように十分注意してください。e-cardの紛失・忘失は失格となります。

e-cardの電子記録によって正しくコントロールを回っていることが証明される限りにおいて、バックアップラベルを紛失しても失格とはなりません。バックアップラベルにも記印を行うため、e-cardをコントロールユニットにきちんとはめ込んでください。

スタートユニットにはめ込むと、以前の記録は消去されるため、競技開始後は決してスタートユニットに近づけないようにご注意ください。

my e-card使用者は必ず申込み時点で申請したID番号のe-cardを使用してください。申請したものと異なるe-cardで出走した場合、失格となります。やむをえない理由で使用不可能となった場合、e-cardの会場レンタルを利用してください。

◆コントロールで間違っただけの記印をした場合の対処方法

同じ番号のコントロールで続けて2回以上パンチした場合は最初のパンチのみが記録されます。パンチに不安がある場合は2回以上パンチしても問題ありません。途中で間違っただけのコントロールのパンチが記録されていても正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。従って、間違っただけのコントロールでパンチした場合でもそのまま正しいコントロールに行っただけでパンチしてください。

【例1】 7→8→9と行くべきところ、8を飛ばして9をパンチした場合

⇒そのまま8に戻ってパンチをし、再び9をパンチしてください。

【例2】 7の次に8に行くべきところを他のクラスのコントロールXでパンチした場合

⇒そのまま8に行っただけでパンチしてください。